

光市高齢者保健福祉計画及び 第8期介護保険事業計画

『住み慣れたまちで自分らしく生きる
～高齢者にやさしい「わ」のまちひかり～』の実現に向けて

令和3年3月
光市

『住み慣れたまちで自分らしく生きる
～高齢者にやさしい「わ」のまちひかり～』の実現に向けて



本市では、平成 24 年度を地域包括ケア元年と位置付けて以降、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、市民の皆様、関係団体等の皆様のご理解とご協力をいただきながら、医療や介護を含めた生活を支える様々なサービスを包括的かつ継続的に提供できる地域包括ケアシステムの構築を着実に推進してまいりました。

しかし、高齢者を取り巻く環境はここ数年で大きく変化しており、本市においては、平成 30 年度をピークに高齢者数は減少に転じているものの、今後、介護ニーズの高い 75 歳以上の高齢者の急速な増加が見込まれています。さらには、現役世代の減少が顕著となり、地域づくりを担う人材の発掘や育成に加え、介護分野における人材の確保は喫緊の課題となっています。

こうした本市の変化に加え、激甚化・頻発化する自然災害や新型コロナウイルス感染症等への対応を図りながら、これまで取り組んできた本市の地域包括ケアシステムを深化・推進させていくため、本計画においては、第 7 期計画で掲げたキーワード「つながり」「場づくり」を継承するとともに、自然災害や新型コロナウイルス感染症対策、介護人材の確保など直面する課題に対応するための新たな視点を基本施策に織り込むことといたしました。今後は、本計画に基づき、長期展望として掲げる将来像『住み慣れたまちで自分らしく生きる～高齢者にやさしい「わ」のまちひかり～』の実現に向けた取組をさらに加速してまいります。

こうした取組の礎となりますのは、制度や分野の枠を超え、世代の異なる人と人をはじめ、地域、事業所、行政などとの「つながり」であります。一人ひとりが地域包括ケアシステムの貴重な担い手となり、ともに支えあえる「ゆたかな社会」の実現に向けて、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただいた「光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会」をはじめ、議会、並びに関係者の皆さんに心からの感謝を申し上げます。

令和 3 年 3 月

光市長 市川 熙

～目 次～

第1章 計画策定の趣旨	P 1
1 計画策定の背景	・・・P 2
2 計画の位置付け	・・・P 5
3 計画期間と目標	・・・P 6
4 計画策定のための体制	・・・P 7
5 日常生活圏域の設定	・・・P 8
第2章 高齢者等を取り巻く現状と課題	P 9
1 高齢者の状況	・・・P 10
2 光市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査	・・・P 16
3 課題の整理	・・・P 25
第3章 計画の基本的な考え方	P29
1 計画の将来像	・・・P 30
2 2025年に向けたキーワード	・・・P 30
3 2025年へのアプローチ	・・・P 31
4 本市の地域包括ケアシステム	・・・P 32
第4章 基本施策	P33
施策の柱1 地域生活支援プログラム ～住み慣れた地域で、安心して暮らせる社会～	・・・P 34
施策の柱2 認知症サポートプログラム ～高齢者の尊厳が守られ穏やかに暮らせる社会～	・・・P 48
施策の柱3 生きがい実感プログラム ～主体的に活動し生き生きと暮らせる社会～	・・・P 58
第5章 介護保険制度に基づく保険給付の見込みと保険料	P67
1 介護保険制度改正の主な内容について	・・・P 68
2 介護保険サービスの利用の見込み	・・・P 70
3 介護保険事業費の見込み	・・・P 75
4 第8期の介護保険料	・・・P 85
5 2025年の介護保険サービスと保険料の見込み	・・・P 91
第6章 計画の推進	P93
1 市民参加の促進	・・・P 94
2 連携体制の強化	・・・P 95
3 計画の進行管理	・・・P 96
参考資料	P97
1 介護保険サービスの解説	・・・P 98
2 光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会開催状況等	・・・P101
3 光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会設置要綱	・・・P102
4 光市高齢者保健福祉計画等策定市民協議会委員名簿	・・・P103